



第2回 保護者アンケート(学校評価)について(12月実施)

12月の保護者アンケートの提出者は311名で、提出率は75%でした。以下に本校の7月との比較・12月市内平均との比較を記載します。なお、集計・分析については、「1～6年」と「7～9年」を分けて行います。市内平均との比較もそれぞれ全小学校との比較・全中学校との比較となっています。印刷して配付するものはモノクロ(表・裏)です。

アンケートの裏面の「塩浜学園をよくするための意見・感想」に記載していただいた方は、30名でした。貴重な意見、ありがとうございました。ご意見については管理職が集計・分析し、1月の職員会議にて共有しました。意見の種類別に「学校運営18、教職員3、行事0、施設1、生活4、安全3、学習8(数字は意見の数・複数意見あり)」の7つのカテゴリーに分類しました。感謝の言葉を寄せていただいたのが11件ありました。教職員の励みとなります。ありがとうございました。意見は、「至急対応・対応・検討・見送り」の4つに分けました。特に、安全面のご指摘については「至急対応」として既に動いています。こちらは内部資料にとどめ、個々に回答することは致しませんが、ポイントを絞って今後の教育活動に生かして参ります。



拡大・カラー版は、3頁以降を参照してください

数値の分析

保護者アンケートの結果は、別紙(モノクロ)でお知らせします。真ん中に見えるカラーの部分は、肯定的評価(4+3)のパーセントで、数値によって色分け(カラースケール)しています。7月の課題だった前期課程「規則正しい生活習慣」は改善されていません。後期課程「わからないことを自ら調べる」は+12と大幅な改善が見られました。

記述の分析

7つのカテゴリーにおける内容の内訳は、感謝11・至急対応2・対応7・検討15・見送り3となりました。対応は、1月の職員会議で意見を共有し、それぞれの立場で生かします。検討は、教職員の役割分担に沿って組織で進めます。また、学校運営協議会においても検討します。

※ 第5回学校運営協議会で学校評価についての協議をします。

保護者アンケート(学校評価)を受けて・・・

「心の健康」を考える取り組み・・・学校評価を「つなぐ」取り組み

第2回保護者アンケートの分析・対応のその後についてお知らせします。

数値的には、前期課程・後期課程とも概ねよい状況ですが、比較すると後期課程の評価の伸びが高い傾向にあります。アンケートから見えてきた課題については、本来、小中一貫教育で育てたい「誰とでも優しくかかわる」の数値が伸びていないことです。毎週実施している「生活部会」の中でも友達とのかかわりを改善する必要があると感じていました。そこで、12月に「からかいをなくそう」という切り口で「心の健康」を考え取り組みを進めています。現在、保健室の入り口に「ことばは、仙人といっしょに考える シリーズその1」を掲示しています。今回は、「相手の気持ちを考えるの巻」です。自分の考えや思いを見つめながら解決の道を探るようになっています。個別の案件への対応については、1月31日(月)の帰りの会で、全児童生徒を対象に「第3回教育相談アンケート」を実施し、対応します。



令和3年度 学校評価②(全校共通項目)+(学校独自項目)

前期比・全小後期比ともに+4～

前期比・全小後期比ともに-4～

市川市立塩浜学園 1～6年生

4: そう思う (よくできている) 3: ややそう思う (できている) 2: あまり思わない (あまりできていない) 1: そう思わない (できていない)

	評価項目	評価結果(人)					回収数	塩浜前期比	全小後期比	全小後期比4のみ	
		4	3	肯定的	2	1					
確かな学力	1 お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	46	63	82%	21	3	133	-5	-6	35%	-3
	2 お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	29	55	63%	43	6	133	+1	-3	22%	+1
	3 お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	41	55	72%	32	5	133	+1	-2	31%	-1
豊かな心	1 お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	53	48	76%	30	2	133	+4	.	40%	+9
	2 お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。	54	62	87%	17	0	133	+3	-1	41%	+1
	3 お子さんは、誰とでも優しく関わっている。	50	68	89%	15	0	133	-5	-4	38%	-9
健やかな体	1 お子さんは、すすんで(外で遊ぶなど)体を動かしている。	65	34	74%	25	9	133	-4	.	49%	+6
	2 お子さんは、自らの安全(交通事故・けがなど)に気をつけて生活している。	54	66	90%	13	0	133	+4	.	41%	.
	3 お子さんは、規則正しい生活習慣(睡眠・食習慣など)が身についている。	53	49	77%	25	5	132	-1	-7	40%	+2
信頼される学校	1 学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。	33	81	86%	16	3	133	-3	-2	25%	-5
	2 学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。	56	62	89%	13	1	132	.	+2	42%	+11
	3 学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	41	72	85%	15	5	133	-1	-1	31%	.
	4 学校は、特色ある取組や教育を進めている。	47	59	80%	21	5	132	-3	+5	36%	+13
	5 学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	39	66	80%	20	7	132	-2	.	30%	+5
学校独自項目	1 お子さんは、学習用具の準備ができる。	52	46	74%	29	6	133	-3	.	39%	.
	2 各種学校行事や体験活動を通して、心の成長が感じられる。	73	55	96%	4	1	133	+1	.	55%	.
	3 お子さんは、健康で衛生的な生活を送ることを自ら心がけている。	54	55	82%	20	4	133	+4	.	41%	.
	4 学校は、通学指導・避難訓練・防犯教育・安全安心な取り組みを適切に行っている。	65	60	94%	7	1	133	+2	.	49%	.
	5 家庭では、「社会のルール」や「しつけ」を身につけさせている。	41	83	95%	7	0	131	+1	.	31%	.

学校評価の分析(1～6年生)・・・全小学校の平均値と比較するため

人数の青色は、評価4+3(肯定的な評価)です。真ん中に、グラフとともに%を示しました。

- ・ 項目によって、期待されるパーセンテージは異なります。比較する目安として、右端の2つを設定しました。
- ・ 前期比でみると、+4以上は、「あいさつ」と「安全に気をつける」
- ・ 前期比でみると、-4以下は「授業がわかりやすい」「優しくかわる」「運動の習慣」
- ・ 全小学校平均値と比べると、「授業がわかりやすい」「優しくかわる」「規則正しい生活習慣」の数値が低い。
- ・ 全小学校後期でみると、平均以上が2・平均以下は8つ。合計平均は-1。
- ・ 前期からの伸び、全小学校平均値からみた課題は、「授業がわかりやすい」「優しくかわる」
- ・ 全小学校の「4」の数値と比較すると、+評価の度合いが大きい傾向がみられる。「誰とでも優しく」は課題である。
- ・ 7～9年の結果と比較すると、数値自体は低くないが、伸び悩む傾向がみられる。
- ・ 学校独自項目では、心の成長・学校の安全安心な取り組み・家庭のしつけへの評価が高い。
- ・ 学校独自項目では、学習用具の準備が課題としてとらえられる。

令和4年1月24日

令和3年度 学校評価②(全校共通項目)+(学校独自項目)

前期比・全中後期比ともに+4～

前期比・全中後期比ともに-4～

市川市立塩浜学園 7～9年生

4: そう思う (よくできている) 3: ややそう思う (できている) 2: あまり思わない (あまりできていない) 1: そう思わない (できていない)

	評価項目	評価結果(人)					回収数	塩浜 前期比	全中学 後期比	全中学校 4のみ	
		4	3	肯定的	2	1					
確かな学力	1 お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	33	97	73%	40	7	177	-3	+3	19%	+2
	2 お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	39	73	63%	56	9	177	+12	+4	22%	+5
	3 お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	40	73	63%	48	17	178	+2	+3	22%	-2
豊かな心	1 お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	64	80	81%	33	1	178	+2	+2	36%	.
	2 お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。	84	78	91%	15	1	178	+6	+3	47%	+4
	3 お子さんは、誰とでも優しく関わっている。	71	93	92%	14	0	178	+5	-2	40%	-6
健やかな体	1 お子さんは、すすんで(外で遊ぶなど)体を動かしている。	39	62	57%	64	13	178	-6	+2	22%	-5
	2 お子さんは、自らの安全(交通事故・けがなど)に気をつけて生活している。	70	89	89%	19	0	178	.	-3	39%	-5
	3 お子さんは、規則正しい生活習慣(睡眠・食習慣など)が身についている。	35	91	71%	45	7	178	+2	+1	20%	-5
信頼される学校	1 学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。	63	97	90%	14	4	178	+1	+9	35%	+16
	2 学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。	76	88	93%	12	1	177	+3	+14	43%	+24
	3 学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	68	88	88%	17	5	178	-2	+6	38%	+16
	4 学校は、特色ある取組や教育を進めている。	76	80	88%	18	3	177	+1	+21	43%	+29
	5 学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	51	101	85%	21	5	178	+3	+11	29%	+12
学校独自項目	1 お子さんは、学習用具の準備ができる。	82	70	86%	19	6	177	+2		46%	
	2 各種学校行事や体験活動を通して、心の成長が感じられる。	77	84	91%	14	2	177	+2		44%	
	3 お子さんは、健康で衛生的な生活を送ることを自ら心がけている。	48	96	82%	29	3	176	+3		27%	
	4 学校は、通学指導・避難訓練・防犯教育・安全安心な取り組みを適切に行っている。	77	91	95%	9	0	177	+3		44%	
	5 家庭では、「社会のルール」や「しつけ」を身につけさせている。	62	102	93%	12	1	177	+4		35%	

学校評価の分析(7～9年生)・・・全中学校の平均値と比較するため

人数の青色は、評価4+3(肯定的な評価)です。真ん中に、グラフとともに%を示しました。

- ・ 項目によって、期待されるパーセンテージは異なります。比較する目安として、右端の2つを設定しました。
- ・ 前期比で見ると、+4以上は、「進んで調べる」「自分の役割に責任を持つ」「優しくかわる」
- ・ 全中学校後期で見ると、平均以上が12・平均以下は1つ。合計平均は+5。
- ・ 全中学校平均値と比べてより評価の高い項目は、確かな学力の1項目、信頼される学校の全て
- ・ 全中学校平均値と比べて低い2項目も、自校前期比からは維持・向上がみられる。
- ・ 全中学校の「4」の数値と比較すると、+評価の度合いが大きい傾向がみられる。特に信頼される学校の項目は極めて高い。
- ・ 1～6年の結果と比較すると、数値自体は同様だが、全中後期比が極めて高い。
- ・ 学校独自項目は、5つ全てが前期より+2以上だった。
- ・ 学校独自項目では、1～6年同様に心の成長・学校の安全安心な取り組み・家庭のしつけへの評価が高い。